

第24回 IEEJエネルギーウェビナー
オンライン開催

2022.2.2

フーシー派による対UAE攻撃： 動向と注意点

JIME-IEEJ
JAPAN

一般財団法人
日本エネルギー経済研究所
中東研究センター

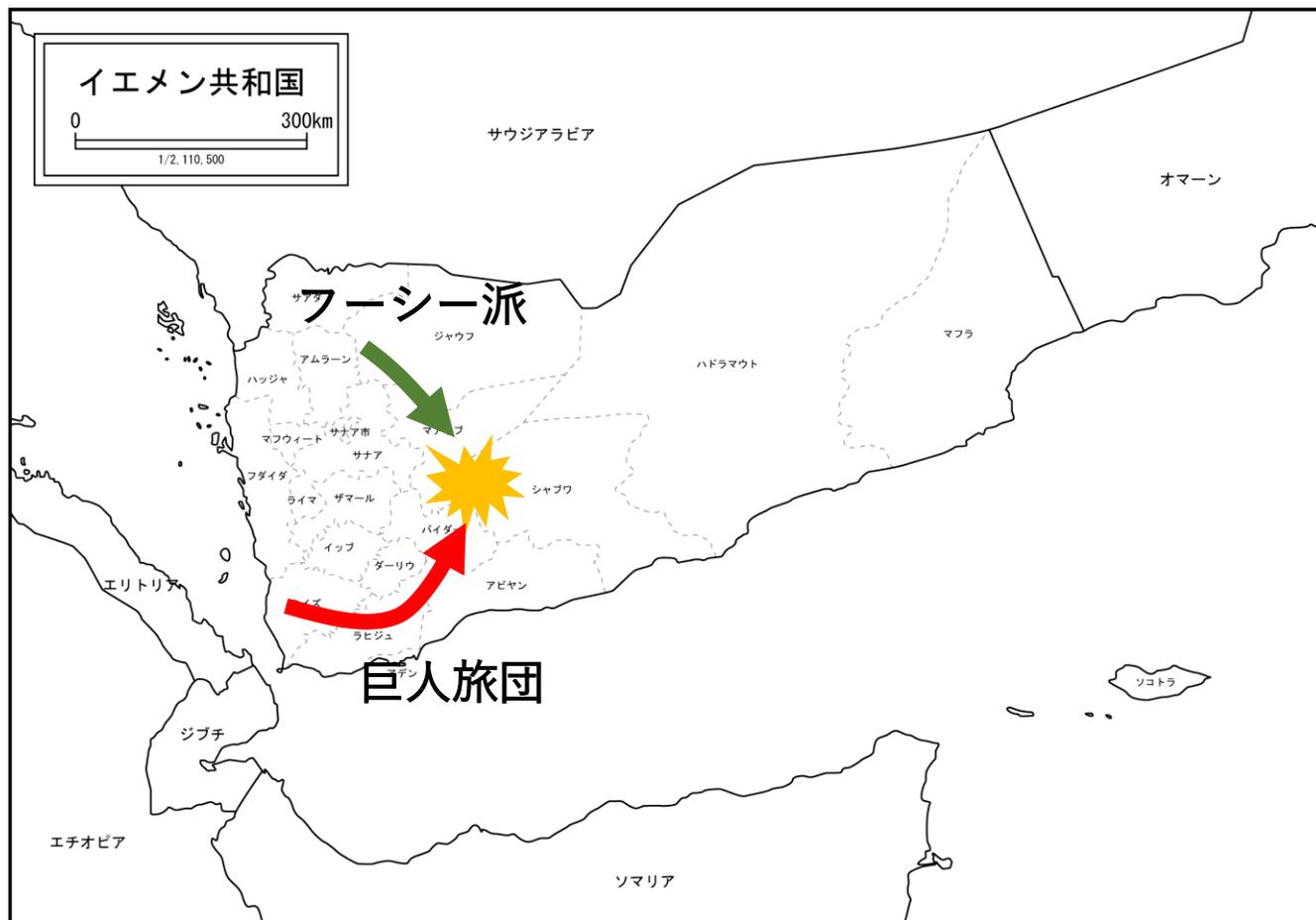
主任研究員
堀抜 功二
koji.horinuki@jime.ieej.or.jp

UAEで何が起きているのか？

- イエメン武装勢力のフーシー派が、2022年1月17日からUAEを攻撃
 - 1月17日（月）：弾道ミサイルおよびドローンによる攻撃。アブダビのADNOC石油施設と空港が被害、**死者3名、負傷者6名**
 - 1月24日（月）：アブダビ・ザフラ空軍基地やドバイを標的に弾道ミサイルを発射。UAEと米軍が迎撃に成功
 - 1月31日（月）：UAEを標的に弾道ミサイルが発射。UAEが迎撃に成功
 - 2017～18年にかけても攻撃を主張（UAE当局は否定）
- フーシー派の狙い
 - 南部の武装勢力（後述）を支援するUAEへのけん制
 - UAEもフーシー派の攻撃対象であり、有効な攻撃手段を有していることを警告
 - **UAEの「安全なビジネス・観光拠点」イメージに影響を与える**
 - 今後も攻撃が継続する危険性は高い

なぜフーシー派はUAEを攻撃し始めたのか？

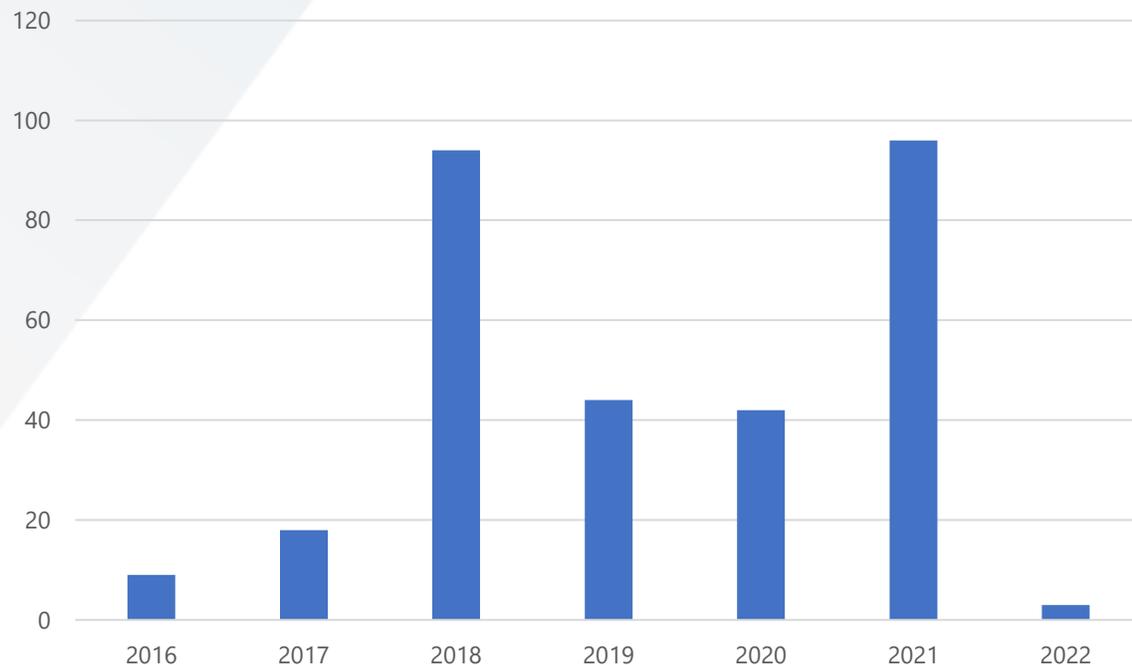
- 攻撃の背景には最近のイエメン情勢が関係
 - フーシー派が越境攻撃を継続し、南部にも進出
 - サウジアラビアとUAEは2021年12月、UAEが支援する民兵組織「巨人旅団」（約3万人規模）を前線に投入することで合意
 - 12月下旬からシャブワ州およびマアリブ州でフーシー派と交戦
 - フーシー派は1月2日にフダイダ沖を航行中のUAE船籍を拿捕
 - 1月下旬に巨人旅団はマアリブ州から一部撤収



出所：「イエメンの白地図」（『世界の白地図』より）を加工
<https://www.freemap.jp/item/mideast/yemen.html>

フーシー派はサウジ・UAEへの越境攻撃を継続

フーシー派による攻撃件数 (2016~2022年)



出所: Brian Carter "January 2022 Map Update: Al Houthi Attacks on Saudi Arabia and the UAE"

<<https://www.criticalthreats.org/analysis/january-2022-map-update-al-houthi-attacks-on-saudi-arabia-and-the-uae>>のデータをもとに加工・作成

イラン製弾道ミサイル「ゾルファガール」



出所: <https://missiledefenseadvocacy.org/wp-content/uploads/2017/03/zolfaghar-770x385@2x.jpg>

無人攻撃機「サンマード3」



出所: <https://pbs.twimg.com/media/D-9qu62WsAE3qB?format=jpg&name=large>

どこが攻撃の標的になるか？

● 重要インフラ

- バラカ原発
- 陸上・海上油ガス田、リグ、パイプライン
- 石油化学プラント
- 発電所・変電所・送電線・造水施設
- 空港・港湾
- 軍事施設

● 政府・民間施設

- 王宮・政府施設
- 米国権益（大使館など）
- 有名建造物：ブルジュ・ハリファなど
- 観光施設：ドバイ万博会場など
- 高層ビル群

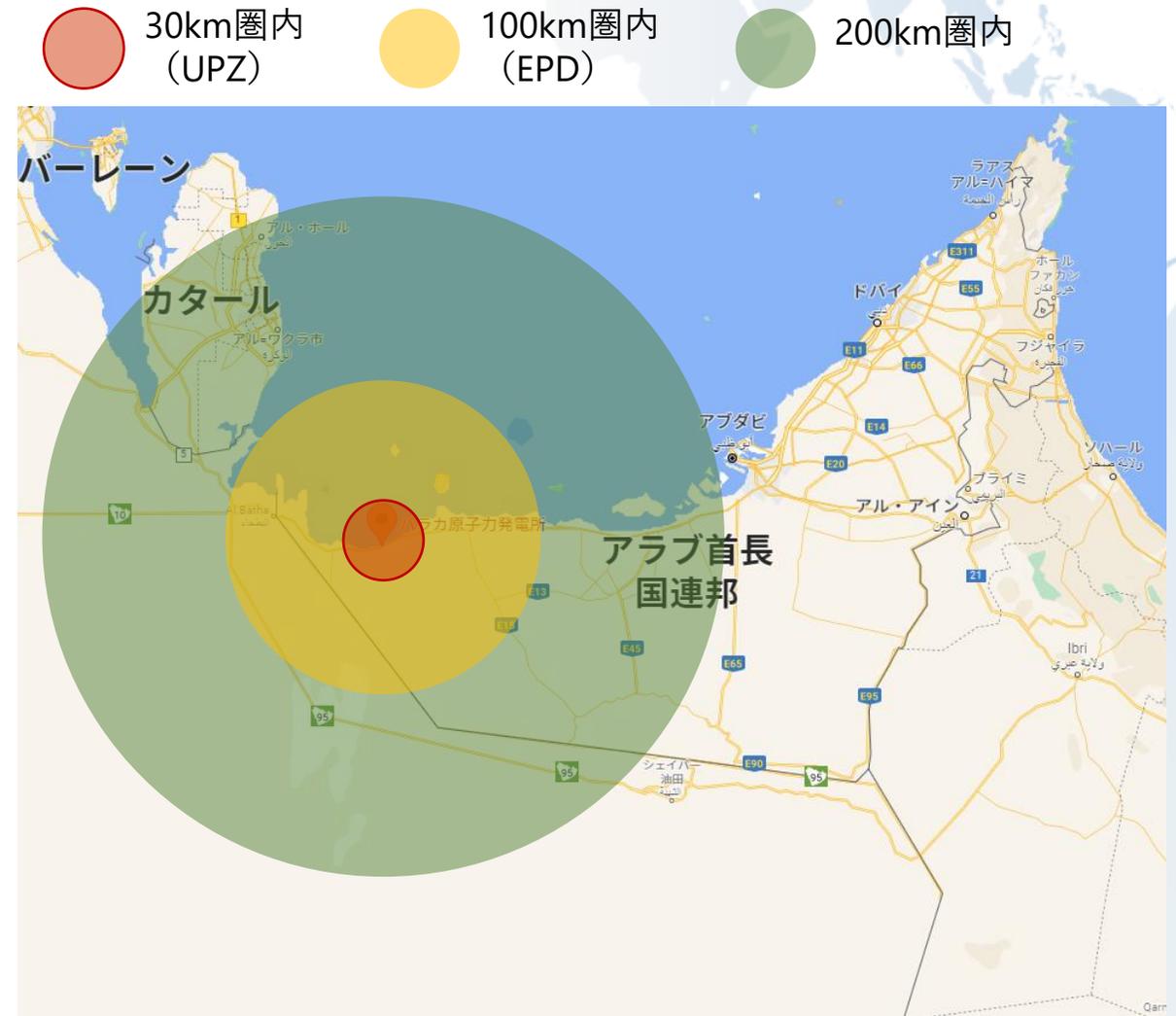
SNSに投稿されたブルジュ・ハリファ攻撃



出所：<https://pbs.twimg.com/media/FKYN-igXIAEwOIT?format=jpg&name=medium>

バラカ原発の攻撃被害を想定する

- フーシー派は2017年12月にバラカ原発のミサイル攻撃実行を「主張」
- 放射性物質の放出による影響
 - <短期～中期的>
 - 住民の避難、健康や自然環境への影響
 - UAE・サウジ国境の封鎖と物流の混乱
 - 油田・石化プラントの操業停止
 - 湾内を通行する船舶・航空への影響
 - 電力・水供給への影響
 - <長期的>
 - クリーンエネルギー計画への影響
- カタールは5～13時間で放射性プルームがドーハに到達と予測
 - 2019年にIAEAへ書簡送付



出所：Googleマップを加工